

Ⅱ 台風災害等への対応

1 平成28年台風第10号災害への対応

① 被害状況

平成28年8月30日、台風第10号上陸に伴う大雨、暴風、波浪により、久慈市、岩泉町、宮古市など沿岸部を中心に、甚大な被害が発生しました。

【被害状況】（令和6年3月31日現在）

- ・ 死者28名（うち関連死6名）、行方不明者1名
- ・ 住家の全壊478世帯、大規模半壊534世帯、半壊1,943世帯、浸水戸数1,594世帯
- ・ 被害総額1,400億円超（本県の大雨被害としては過去最大）
- ・ 公共土木施設の災害査定決定件数1,891件（東日本大震災津波：2,050件）
- ・ 最大47路線78箇所が全面通行止め



久慈市内の被害状況



小本川流域の被害状況（岩泉町）



国道106号の被害状況（宮古市）

② 洪水対策

安全・安心

河川では、岩泉町の小本川等が氾濫し、多数の家屋が浸水する等、甚大な被害が発生しました。このことから、河川施設の復旧に併せて治水安全度を向上させるため、河川改修を実施しています。また、河道内の堆積土砂や立木の除去を継続して計画的に実施しています。

平成28年台風第10号対応による治水対策の概要

平成28年台風第10号災害を受け、小本川などに導入した河川改修事業は、令和5年度までに長沢川など4河川が完了しました。

令和6年度は、小本川などで、河道拡幅や護岸の整備を進め、家屋の床上浸水被害等の解消を図ります。



小本川：市街地工区の護岸工 施工状況



小本川：流木捕捉工 完成状況

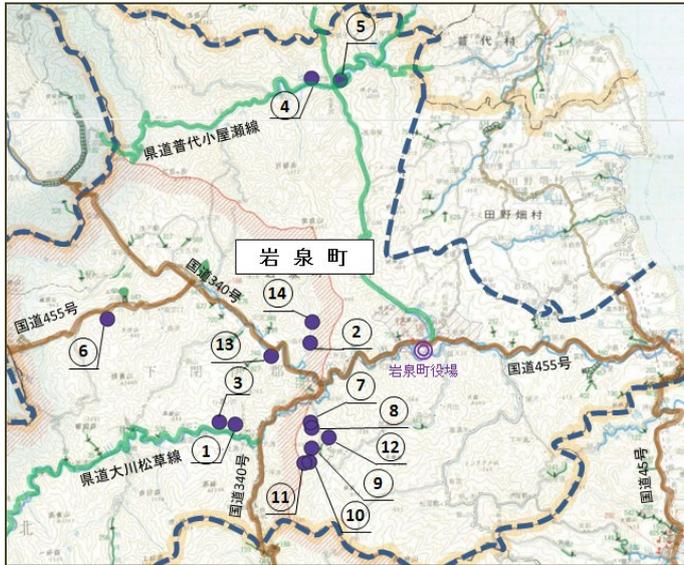
③ **土砂災害対策** 安全・安心

土砂災害は、岩泉町を中心に岩手県内155箇所が発生し、家屋等に甚大な被害を及ぼしました。土石流による家屋への被害が大きかった箇所等で、砂防堰堤を整備しています。

砂防激甚災害対策特別緊急事業の概要

今後の出水により、下流に著しい被害を与えるおそれがある岩泉町内14箇所において、平成29年度から砂防激甚災害対策特別緊急事業等により、砂防堰堤等の整備を実施しており、令和6年3月までに13箇所が完成しました。

令和6年度は、岩泉町本銅口の沢において、砂防堰堤工事等を実施します。



代表箇所被害状況：本銅口の沢（岩泉町）



土砂災害による被害状況 渓岸浸食・崩落状況

箇所名	備考
1 下町の沢(2)	完成
2 松橋の沢(6)	完成
3 本町の沢	完成
4 松林の沢(新)	完成
5 松林の沢(4)	完成
6 南三田貝の沢(2)	完成
7 大沢(11)	完成
8 大沢(7)	完成
9 大沢	完成
10 大沢(2)	完成
11 大沢(8)	完成
12 大沢(6)	完成
13 本銅口の沢	
14 松橋川	完成

砂防堰堤完成状況：大沢（6）



2 令和元年東日本台風災害への対応

① **被害状況**

令和元年10月12日から13日にかけて岩手県に接近した台風第19号により沿岸の広い範囲で記録的な大雨となり、沿岸部を中心に甚大な被害が発生しました。

【被害状況】（令和6年3月31日現在）

- ・ 死者3名
- ・ 住家の全壊46世帯、大規模半壊55世帯、半壊787世帯、浸水戸数1,176世帯
- ・ 被害総額300億円超
- ・ 公共土木施設等の被害 885箇所
- ・ 最大41路線58箇所が全面通行止め



主要地方道重茂半島線の崩落（宮古市川代）



釜石市花露辺 土石流

② **洪水対策等** 安全・安心

溢水による浸水被害が発生した小屋畑川（久慈市）などでは、早期の治水安全度向上のため、令和3年度から浸水対策重点地域緊急事業を導入し、河川の切替え等を推進しています。

③ **土砂災害対策** 安全・安心

土砂災害は、釜石市を中心に岩手県内98箇所が発生し、家屋等に甚大な被害を及ぼしました。土石流による家屋への被害が大きかった箇所等で、砂防堰堤を整備しています。

砂防激甚災害対策特別緊急事業の概要

今後の出水により、下流に著しい被害を与えるおそれがある沿岸地域17箇所において、令和2年度から砂防激甚災害対策特別緊急事業により、砂防堰堤等の整備を実施しており、令和5年3月までに15箇所が完成しました。

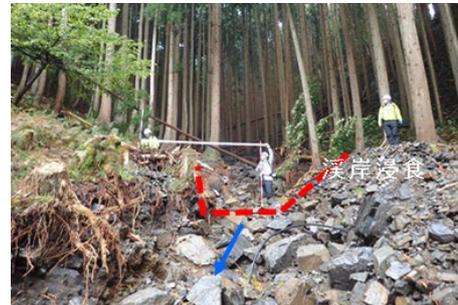
令和6年度は、釜石市の尾崎白浜の沢(9)、佐須の沢(3)において、砂防堰堤工事を実施します。

土砂災害による被害状況



	箇所名	備考
1	平井賀の沢	完成
2	平井賀の沢2	完成
3	垂水の沢3	完成
4	船越の沢	完成
5	田ノ浜沢	完成
6	田ノ浜沢(3)	完成
7	吉里吉里の沢(3)	完成
8	仮宿東の沢(2)	完成
9	桑ノ浜沢(3)	完成
10	桑ノ浜沢(5)	完成
11	平田の沢(4)	完成
12	尾崎白浜の沢(4)	完成
13	尾崎白浜の沢(6)	完成
14	尾崎白浜の沢(8)	完成
15	尾崎白浜の沢(9)	
16	尾崎白浜の沢(11)	完成
17	佐須の沢(3)	

溪岸浸食・崩落状況



<砂防堰堤完成状況>



山田町田ノ浜沢(3)



尾崎白浜の沢(6)

3 令和4年8月豪雨災害への対応

① 被害状況

令和4年8月3日の豪雨により、久慈市、一戸町、葛巻町など県北部を中心に、甚大な被害が発生しました。

【被害状況】（令和6年3月31日現在）

- ・ 死者1名
- ・ 浸水戸数 46世帯
- ・ 公共土木施設の災害査定決定件数 217件
- ・ 最大10路線12箇所 全面通行止め



一戸町内の被害状況



一般県道姉帯戸田線（一戸町）の被害状況

② 洪水対策 安全・安心

河川では、一戸町の馬淵川等が氾濫し、多数の家屋が浸水する等、甚大な被害が発生しました。このことから、河道断面を確保するため、堆積土砂の掘削等を進めています。

また、河川施設の復旧に併せて、治水安全度を向上させるため河川改修を実施します。

令和6年度は、岩手県で初めてとなる「特定都市河川」の指定（令和7年度予定）に向け、関係市町と連携し取り組んでいきます。



一戸町 市街地付近の出水状況



一戸町 岩根橋付近の浸水状況

③ **土砂災害対策** 安全・安心

土砂災害は、一戸町を中心に岩手県内6箇所が発生し、このうち、土石流による家屋への被害が大きかった箇所等で、砂防堰堤を整備します。

今後の出水により、下流に著しい被害を与えるおそれがある3箇所において、災害関連緊急砂防事業等を導入し、砂防堰堤等の整備を実施しています。

令和6年度は、葛巻町の小安孫沢と洗場沢、岩泉町の国境の沢(8)において、砂防堰堤工事等を実施します。



洗場沢(葛巻町)



小安孫沢(葛巻町)



国境の沢(8)(岩泉町)